

2020年8月19日

東北経済産業局

「三陸水産イノベーションサミット」を開催します

～水産業を起点に他業種を巻き込み、開いていく水産業への変革を目指す～

東北経済産業局では、「三陸水産イノベーションサミット」を開催します。
本事業は、東北経済産業局が推進する令和2年度水産加工業等イノベーション人材確保事業「三陸水産イノベーションプロジェクト」の一環として実施するもので、三陸の水産事業者が中心となり、三陸を「世界一、水産イノベーションが起こる地に」するために開催する、未来志向型イベントです。
新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み、全てのプログラムをオンラインで開催します。

1. 事業目的

本事業では、日本国内の水産業における先進事例を学ぶセミナー、トークセッションを行い、参加者に新たな気付きや水産業の可能性、魅力を伝えるほか、三陸の先進的な水産事業者と「水産イノベーション」に関心のある副業・兼業人材のマッチング（人材マッチング）、技術、資金を有する企業等のマッチング（リソースマッチング）の機会を提供することにより、三陸水産事業者の事業を加速させることを目的としています。

2. 開催日時

- DAY1: 10月22日(木曜日) 17時30分～21時
- DAY2: 10月23日(金曜日) 17時30分～21時
- DAY3: 10月29日(木曜日) 17時30分～21時
- DAY4: 10月30日(金曜日) 17時30分～21時

3. プログラム内容

- (1) 水産イノベーションセミナー: ゲストスピーカーによる基調講演
- (2) 水産シーズプレゼンテーション: テック企業や研究機関等による、自社のシーズプレゼンテーション。
- (3) 事業者プレゼンテーション: 水産事業者による、自社の成長戦略等のプレゼンテーション。
- (4) 水産イノベーショントークセッション: ゲストスピーカーによる話題提供及び主催者(フィッシャーマン・ジャパン)とのトークセッション。

※各プログラムの詳細は、内容が決まり次第、専用ウェブサイトに掲載します。

4. 主催

経済産業省 東北経済産業局、フィッシャーマン・ジャパン

5. 共催

岩手県、宮城県、三陸地域水産加工業等振興推進協議会(予定)

6. 後援

関係省庁、三陸沿岸地域の自治体等(予定)

7. 協賛・協力

東日本電信電話株式会社(NTT 東日本)、Gyoppy(ヤフー株式会社)

※協賛・協力いただける企業、団体等は随時募集中。

8. 対象者

「水産イノベーション」に関心のある水産事業者、テック企業、支援機関、金融機関、研究機関、自治体、水産業に関心のある社会人・学生等

9. 参加費・参加方法

参加無料

※イベントは、動画配信サービス「YouTube Live」にて配信します。

※参加は事前申込制とし、お申込みいただいた方に視聴用 URL を送付します。各自 PC、スマートフォン等から視聴いただきます。

10. お問い合わせ先

三陸水産イノベーションプロジェクト事務局

電話:0225-98-7091(受付時間:平日 9 時~17 時)

E-MAIL:jinzai@fishermanjapan.com

11. 「三陸水産イノベーションプロジェクト」について

東日本大震災被災地域の中でも、とりわけ売り上げの落ち込みや人材不足が深刻な水産加工業等を対象に、経営環境の変化に対応した事業モデルの開発や経営システムの構築、新市場の開拓等、今後必要とされる事業革新を図る「場」を提供し、その上で、各企業の状況に合わせた人材確保等を支援することを目的として以下の事業を実施します。

(1) 水産イノベーションキャンプ:三陸の水産事業者が、地域の垣根を越えて、これからの水産業経営を考え、新たな事業を創造する全 5 回のオンライン講座。

- (2) 三陸水産イノベーションサミット:三陸の水産業をアクセラレート(加速)・ブースト(起動)させるオンラインマッチングイベント。
- (3) 副業・兼業人材マッチング:主に首都圏の人材に対し、三陸水産業の魅力を発信し、副業でのマッチング支援を行う。
- (4) 人材定着支援:若手社員の定着率アップを目的に、若手社員、経営者両者の研修を行い、また研修後も個別のフォローアップを行う。
- (5) テーマ別研究会支援:三陸の水産事業者が共通課題の解決に向けて、連携して取り組む研究会活動に対してサポートを行う(案件募集中)。

本事業は、当局から株式会社フィッシャーマン・ジャパン・マーケティング(宮城県石巻市)に事業委託しています。

詳細については、下記ホームページを御覧ください。

『三陸水産イノベーションプロジェクト』ホームページ

URL:<http://sanrikusuisan-innovation.go.jp/>

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局地域経済部東日本大震災復興推進室長 菅原 隆平

担当者:秋元、六沢、大場、佐藤

電話:022-221-4813

FAX:022-265-2349

海は変わった。仕事はどうだ

『三陸水産イノベーションサミット』開催！

～水産業を起点に他業種を巻き込み、開いていく水産業への変革を目指す～

主催 経済産業省 東北経済産業局、フィッシャーマン・ジャパン

10月末 4DAYS オンライン開催

60年ぶりのオリンピックを控え湧き上がる日本——。それがコロナウイルスにより、想像もし得なかった状況になりました。このコロナ禍で社会システム、国民の価値観、流通の在り方がすべて変わりました。100年に1度の大きなパラダイムシフト(社会変革)です。しかし三陸には1,000年に一度の大震災を乗り越えなお、コロナ禍にも果敢に立ち向かい、新しい価値創造に邁進する水産事業者達がたくさん存在します。

壊滅的な打撃を受けた三陸の水産業ですが、その中で新たな連携や先進事例が数多く生まれています。東北経済産業局が推進する令和2年度水産加工業等イノベーション人材確保事業「三陸水産イノベーションプロジェクト」の一環として行われる本サミットは、これまで閉ざされていた水産業に対し、水産業を起点に他業種を巻き込み、開いていく水産業への変革を目指します。

7-8月に開催された「水産イノベーションキャンプ」を皮切りに、「三陸水産イノベーションサミット」、「副業・兼業マッチング」、「三陸キャリアカレッジ」など、水産業の可能性に出会える取り組みが満載です。水産事業者はもちろん、大学、金融機関、水産業に関心がある民間企業、通信会社、設備会社、ベンチャー企業、大学生など幅広い層に響く、熱い内容となっています。

『あの震災を乗り越えた我々なら出来る』

大震災から10年、三陸から、日本の水産業のカタチを変えようとする胎動が聞こえます。

東北経済産業局長
渡邊 政嘉

東日本大震災から10年という節目の年度を迎え、三陸の基幹産業である水産業の復活は不可欠です。東北経済産業局は、フィッシャーマン・ジャパンとともに、三陸水産業の新たなチャレンジ、日本の水産業のイノベーション創出を支援しています。三陸/SANRIKUから世界へ、水産イノベーションを。私たちの力で実現しましょう！

開催日時／2020年10月22日(木)、23日(金)、29日(木)、30日(金) 4DAYS

配信・視聴方法／Youtube Liveにて配信し、PC、スマホ等から視聴していただけます。

講演者、ゲストスピーカーについては、随時サミット特設ページにて告知いたします。

<http://sanrikusuisan-innovation.go.jp>

つきましては、本情報を貴社媒体にてお取り扱いいただけますよう、ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

三陸水産イノベーションサミット

三陸水産イノベーションサミットは、三陸の水産事業者が中心となり、三陸を「世界一、水産イノベーションが起こる地に」していくことを目指して開催する、年に一度のイベントです。第1回の今回は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況に鑑み、全てのプログラムをオンラインで開催します。

視聴者対象

水産事業者、水産業に興味・関心のある都市圏に住む社会人や学生、
金融機関、テック企業、研究機関、水産関係機関、自治体等

開催内容

DAY 1	10/22(木)	17:30~21:00	水産イノベーションセミナー、水産加工事業者企画発表、 テック企業や研究機関による事業プレゼンテーション
DAY 2	10/23(金)	17:30~21:00	水産イノベーションセミナー、水産加工事業者企画発表、 テック企業や研究機関による事業プレゼンテーション
DAY 3	10/29(木)	17:30~21:00	水産イノベーショントークセッション、水産加工事業者企画発表
DAY 4	10/30(金)	17:30~21:00	水産イノベーショントークセッション、水産加工事業者企画発表

三陸水産イノベーションプロジェクト

<http://sanrikusuisan-innovation.go.jp/>

主催／経済産業省 東北経済産業局、フィッシャーマン・ジャパン

共催／岩手県、宮城県、三陸地域水産加工業等振興推進協議会(予定) 後援／関係省庁、三陸沿岸地域の自治体等(予定)

協賛・協力／東日本電信電話株式会社(NTT東日本)、Gyoppy(ヤフー株式会社)、協賛・協力企業は随時募集



フィッシャーマン・ジャパンとは

漁業のイメージをカッコよくて、稼げて、革新的な「新3K」に変え、次世代へと続く未来の水産業の形を提案していく若手漁師集団。2024年までに三陸に多様な能力をもつ新しい職種「フィッシャーマン」を1000人増やすというビジョンを掲げ、新しい働き方の提案や業種を超えた関わりによって水産業に変革を起こすことを目指しています。

私たちは、新しい水産業の仕組みに関わるすべての人を「フィッシャーマン」と呼びます。

<https://fishermanjapan.com>

本件に関するお問い合わせ

フィッシャーマン・ジャパン・マーケティング 担当:土合

TEL:070-2817-9083 (祝日を除く平日9:00-17:00) MAIL:info@fishermanjapan.com